

高次脳機能障がいへの理解「出前講座」のご案内

「隠れた障がい」と言われる高次脳機能障がいは、周りの気づきが大切です。

この障がいは、本人に障がいの自覚がないことが多いため、御家族や、地域で医療・福祉・保健に携わる方など、周りの誰かが気づいて相談・支援に結びつけることが、大変重要になります。当センターではこの障がいについて知りたい、また支援に関わる可能性のある医療、保健、福祉等の機関や団体・事業所等を対象に出前講座を実施しています。是非、御利用ください。

- ・高次脳機能障がいてなに？
 - ・どんな支援ができるだろう？
- コーディネーターが分かり易く解説します。



高次脳機能障がい支援コーディネーター武田あゆみ
電話:(0985)29-2556 (受付時間平日9時~15時)

申し込み方法

QRコード、または当センターホームページよりお申込みください。



令和8年度 補装具(整形外科)定例判定・巡回判定の日程

当センターでは障害者総合支援法による補装具支給の判定を行っています。

判定を御希望の方は、**事前に各市町村障がい福祉担当窓口**に申請してください。

- 対象：義肢、装具、姿勢保持装置、車椅子、電動車椅子、重度障害者用意思伝達装置
- 判定時にお持ちいただくもの：身体障害者手帳、使用中の補装具、指定難病により申請される方については指定難病受給者証

定例判定

- 判定会場 宮崎県総合保健センター 1階 整形外科判定室(宮崎市霧島1-1-2)
- 受付 13:30 (1階ロビー中央にて行います。中央保健所窓口では対応していません)
- 開始時刻 14:00
- 日程 いずれも水曜日

令和8年	4月 8・15日	5月 13・20日	6月 10・17・24日	7月 8・15・22日
8月	5・19・26日	9月 9・16・30日	10月 14・21・28日	11月 11・25日
令和9年	1月 13・27日	2月 3・10・17日	3月 10・17・24日	

巡回判定

- 受付 県立延岡病院での開催時 13:30(病院窓口では対応していません)
その他の会場での開催時 13:45(各保健所の窓口では対応していません)
※延岡病院については、2階脳神経センター前(2階エレベーター降りてすぐ)にて受付を行います。
- 開始時刻 14:00

日南市(日南保健所)	金	令和8年6月26日・10月23日	令和9年2月19日
都城市(都城保健所)	金	令和8年5月15日・7月17日・9月18日・11月20日	令和9年1月15日・3月12日
小林市(小林保健所)	木	令和8年4月17日・9月4日	令和9年1月29日
日向市(日向保健所)	木	令和8年6月11日・11月5日	令和9年2月25日
延岡市(延岡保健所、県立延岡病院)	火	令和8年4月21日・7月7日・10月6日	令和9年1月19日

※判定に関するお問い合わせは、「当センターまたは、お住いの市町村障がい福祉担当窓口」へお願いします。
※諸事情により急遽、日時を変更する場合があります。最新の情報は当センターホームページをご覧ください。

地域リハビリテーション推進事業

地域リハビリテーション推進事業の一環として、障がい者のADLの改善・向上、介護・福祉施設職員の方々のリハビリテーション技能の向上等を目的にリハビリテーション訪問相談(当センター作業療法士、理学療法士派遣)を実施しています。お申込み方法等の詳細については、当センターホームページ内「障がいのことで気になることがあったら」のページへアクセスいただくか、下記URL、QRコードからご確認ください。

- 対象：障害者支援施設、生活介護等の障がい者福祉関係施設の利用者及び職員
身体障害者手帳を所持する在宅生活の方及びその家族等
※ただし、いずれも医療機関や介護保険施設でリハビリテーションを受けている方を除く。
- 相談例：介助の方法がわからない、施設、家庭でできるリハビリの方法が知りたい
補装具の申請をしたいが、どの補装具が適しているのかわからない等
- URL: <https://www.shinsyocenter-miyazaki.com/syogai-soudan/reha-sodan.html>



re habilis

令和8年3月発行 Vol.31

ハビリス

宮崎県身体障害者相談センター
(高次脳機能障がい総合相談・支援拠点機関)

〒880-0032 宮崎市霧島1丁目1-2

TEL: (0985) 29-2556(代)

FAX: (0985) 31-3553

<https://www.shinsyocenter-miyazaki.com>



ハビリスの名は、リハビリテーションの語源である、ラテン語の、re(再び)+habilis(適した、ふさわしい)+ation(状態にする)から採ったものです。

令和7年度 第2回高次脳機能障がい啓発セミナー

令和7年12月20日に「高次脳機能障がい・失語症によるコミュニケーションの困りごとへの支援～生活上の困りごとや就労支援について～」をテーマに、多田紀子先生(言語聴覚士・NPO法人りじょぶ大阪理事長・ことばの天使株式会社主宰)に御講演いただきました。

御来場とオンラインで約60名が参加されました。専門家だけでなく、初めての方でも理解しやすい内容で、コミュニケーションの支援についてはどのような練習をすればよいのかなど具体的な内容について、御講演いただきました。

アンケートでは「日常生活で具体的にどう困るのか(雑談についていけないなど)、例示しながら説明していただき、非常にわかりやすかった」「当事者のお話を聞いている先生だからこそこの話で、具体的な困り感や関わり方について大きな学びになった」等の御意見がありました。多田先生がこれまで積み上げてこられた経験や実践的な支援方法について学ぶことができ、とても貴重な時間となりました。



次回、「令和8年度 第1回高次脳機能障がい啓発セミナー」を6月頃に開催する予定です。

高次脳機能障がい家族会「あかり」のご紹介

隠れた障害とも言われ、中途障がいでもある「高次脳機能障がい」。その特有の困り感は当事者や家族でないとなかなか理解ににくいものです。みやざき高次脳機能障がい家族会「あかり」では、奇数月の第3土曜日の午後に、家族会会員の情報交換や障がい理解のための学びの会を開催しています。

高次脳機能障がい家族会「あかり」連絡先

電話:090-6421-1192 E-mail: akari.kazokukai@ymobile.ne.jp

